

小・中学生限定夏休み企画「ごみとリサイクル」を学ぼう！！

問い合わせ 清掃リサイクル課

待ちに待った夏休み！小・中学生の皆さんにとってはワクワクする季節ですね！このワクワクする季節、たくさん「遊ぶ」ことも大切ですが、「勉強」も大切です。そこで、小・中学生を対象にした3つの行事を企画しました。ごみのリサイクルを中心とした、「環境についての学習」がテーマで、自由研究にもピッタリです。ぜひご参加ください。



第1弾 実験しよう！生ごみたい肥化プロジェクト

皆さんの家から出る「生ごみ」。この「生ごみ」を「燃やすごみ」ではなく「資源」にすることで、「燃やすごみ」の量を減らすことができます。

その方法は、意外と簡単！身近な材料で作る「ダンボールコンポスト」を使って、数か月で「生ごみ」が「たい肥（肥料）」に変身！

材料は、ダンボール、ピートモス、もみ殻くん炭、2日分の新聞、覆う布だけです。電気は使わないので安心して使えます。

夏休みの自由研究として、家から出る「生ごみ」がどれだけ減るのか実験してみませんか？夏休みの自由研究にお悩みの方、興味のある方はぜひご応募ください。

日時 8月5日（土） 午前10時～11時30分ごろ

※雨天決行

会場 市役所2階204・205会議室

対象 小学4年生～中学生と保護者

※要保護者同伴

定員 先着25組（予約制）

費用無料

持ち物 2日分の新聞（朝刊）、筆記用具

※新聞の用意ができない方は、申し込みの際にお申し出ください。

その他 講習会終了後、約8kgの「ダンボールコンポスト」をお持ち帰りいただきます。

申し込み 7月18日～31日に電話で清掃リサイクル課へ



第2弾 ごみの行方を知ろう！ごみ処理施設見学会

皆さんの家庭から出た、ごみや汚れた水がどのように処理されているのかを学びませんか？

見学先は、青梅市にある「青梅市リサイクルセンター」、羽村市にある「西多摩衛生組合」、昭島市にある「多摩川上流水再生センター」です。

日程 8月17日（木）

対象 小・中学生と保護者

※要保護者同伴

行程 午前8時45分青梅市役所集合～多摩川上流水再生センター（昼食休憩含む）～西多摩衛生組合～青梅市リサイクルセンター～午後4時ごろ青梅市役所解散

定員 先着40人（予約制）

費用無料

持ち物 弁当（昼食）、飲み物

申し込み 7月18日～31日に電話で市清掃リサイクル課へ



平成28年度ポスター部門金賞作品



6年生の部



5年生の部



4年生の部

平成28年度キャッチフレーズ部門最優秀賞作品

「よく見てね そこにもあるよ しげんがね」

バーベキューのごみは持ち帰りましょう ～マナーを守り、美しい青梅の河原を残しましょう～



梅雨が明けると、川遊びやバーベキューを楽しむ方が川を訪れます。きれいな川で気持ちよく遊べるよう、ごみの持ち帰りにご協力ください。

また、多摩川の河原（御岳・柚木・釜の淵・河辺）では、7月下旬～8月中旬の日曜日に、環境美化委員が「河川ごみ減量要請事業」として、ごみの持ち帰りや、じか火禁止の呼びかけを行っています。

※環境美化委員とは、環境美化指導員と環境美化推進員から構成されており、ごみの適正処理、ごみの減量等に熱意と見識を有する市民の中から、自治会長の推薦に基づき、市から委嘱を受けた方で、皆さんの周りの環境美化にご尽力いただいています。

ペットボトルの出し方



必ずキャップとラベルを外し、外したキャップとラベルは、「容器包装プラスチックごみ」として出してください。収集運搬の際、かさばらず効率よく運べるように、なるべく潰すようお願いします。収集は、隔週でびんと同じ日に収集しています。袋に入れずにバケツや箱などの容器に入れ、午前8時までに道路に面した敷地内、または決められた集積場に出してください。

また、ペットボトル回収ボックス設置協力店や市民センターでは随時出すことができます。